

民報 藤島

2025年 1月12日

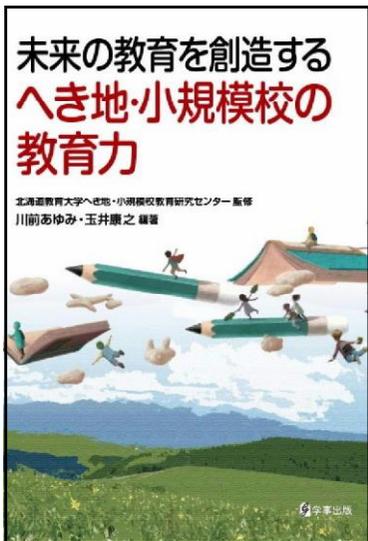
第1478号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉦一（宝徳）
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いします。民報配布者にご連絡下さい
(月200円程度)
12月 31人 31,710円
11月 33人 23,240円

へき地・小規模校の教育力 藤島地域は重大な分かれ道



『未来の教育を創造するへき地・小規模校の教育力』北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター監修 川前あゆみ・玉井康之 編著 学事出版2024.03.31

三次市、高知県の県立中村高校西土佐分校（四万十市）の取り組みが紹介され、過疎化が進む中でも小規模校を残して地域の活性化を図り、成功している事例です。

協調性も自主性も

北海道教育大学の玉井康之教授は、「小規模校は『クラス替えができないので人間関係が固定化する』ともいわれますが、実は子ども数が多くなればなるほど小グループ化して、特定の子どもとだけ付き合うことになります。逆に、農村の小規模校では、少ない人数で多世代と濃密な人間関係で生活します。各自の役割を与えられ、協調性も自主性も育まれます」と述べています。

少人数を逆手に

記事が大きく載り、注目されます（写真）。
岐阜県山県市や和歌山県高野町、広島県

少人数を逆手に



学校の統廃合 営農にも影響



日本農業新聞2025年1月1日付「地域に根差す小規模校」

ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）

八栄島村のおこり
年の始めにあたり、八栄島村のおこりについて書いてみたい。

八栄島地区は庄内平野のほぼ中央に位置している。

今野川と荒川が合流して藤島川となり、藤島元町を貫流し、豊栄集落の南に土砂を運び、高台をつくり、砂質壤土で畑作に適している。

一方、祓川を源流とした京田川が小中島集落の東北を流れ、肥沃な土地で壤土系の地質は稲作に適し、農業生産に恵まれた地域である。

八栄島地区と長沼地区は、この藤島川と京田川にY字型に挟まれた緑の大地である。

藤島川と京田川は庄内町落合で、地名の通り落ち合う（合流）。

昨年7月25日の記録的な大雨で、三和集落を始め、河川の越水で海のように囲まれた所が多数出た。

藩政時代は、八色木村は松山領で、落野目村（豊栄）と小中島は庄内領であった。

明治10（1877）年9月、落野目村を豊栄村と改めた。これは、同じ郡内の新堀村（酒田市）に落野目村があったので改名した。

豊栄村は、豪農日向三石衛門（貴族院議員）が酒井藩と親交があった縁で、豊かに栄えると言うめでたい村名を戴いた。

明治5年8月 日向君 屈題 三州長筆による「豊栄館」の扁額がある。



明治21（1888）年に市制・町村制が公布され、合併の自治体は戸数300戸以上を有するとされ、特別の事情がない限り変更されなかったが、八色木・豊栄・小中島3ヶ村は、2022年連盟の「新村造成願」の嘆願書が県に提出された。

当時の新村計画は、長沼、小中島、八色木、豊栄の4ヶ村連合を分割し、小中島を藤島村に、八色木村と豊栄村の2ヶ村を長沼村に連結するとされていた。嘆願書では、八色木村は小中島村と豊栄村の間であり、小中島とは距離わずか4丁、豊栄へは1丁に満たず、3村を合併して一つの自治体になることを欲するとの趣旨が述べられている。

明治22（1889）年4月1日、藤島、渡前、東栄、八栄島、長沼の各村が発足した。八栄島村の誕生である。

小学校が廃校になった地区の人口の変化 2005年10月合併時と2024年10月末の人口比較

廃校名	廃校時期	地区	2005年 10月末	2024年 10月末	増減	
					人数	%
湯田川小	2014年3月	湯田川	1,277	893	△384	△30.07%
栄小	2018年3月	栄	1,114	830	△284	△25.49%
田川小	2014年3月	田川	1,079	695	△384	△35.59%
由良小	2015年3月	由良	1,316	859	△457	△34.73%
小堅小	2015年3月	小堅	1,091	618	△473	△43.35%
加茂小	2017年3月	加茂	1,550	874	△676	△43.61%
長沼小	2018年3月	藤島地域	11,968	9,058	△2,910	△24.31%
羽黒四小	2016年3月	羽黒地域	9,590	7,250	△2,340	△24.40%
羽黒一小	2018年3月					
廃校なし		櫛引地域	8,377	6,411	△1,966	△23.47%
朝日大泉小	2014年3月	朝日地域	5,531	3,322	△2,209	△39.94%
大網小	2016年3月					
五十川小	2016年3月	温海地域	10,109	6,006	△4,103	△40.59%
福栄小	2016年3月					
山戸小	2016年3月					
全市計			143,984	117,042	△26,942	△18.71%

※住民基本台帳から

廃校になった地区は 人口が大幅に減る

鶴岡市は平成26（2014）年4月から学校統廃合を進め、14の小学校を廃校にしました。

10年が経過し、その結果、平成大合併時の2005年10月末と24年10月末の人口を較べると、廃校になった地区の人口が大幅に減ったことが判りました。

小堅と加茂地区

減少率で大きいのが小堅地区と加茂地区で43%台となり、旧町村の朝日、温海地域の40%前後からも大きくなっていました。

櫛引地域は学校統廃

不便になり、子育て世代は便利なところに移ります。学校がなくなればコミュニティが失われ、地域経済も農業も維持することが困難になり、住民はその地域に住み続けることができなくなります。

東田川史跡物語 改めて何故乾田か

青山 崇

乾田と湿田の違いはどこにあるのか簡単に説明すると、人工的に水を抜いて、地面を乾燥状態にできるのが乾田、抜くことができず常に地面が湿った状態にあるのが湿田である。日本では稲作が始まった弥生時代以来、明治中頃まで殆ど湿田で

かす作業である。これを行うことで根張りの良い強い稲になり収量が増える。

また、乾田の土は透水性がよく、酸素がよく供給されるので、堆肥が多く施されても有機質の異常還元がおこらず、水稲の根に障害を与えないので生育が良く、高い収量を上げることができる。

さらに肥料を撒いてから田起こしすると、肥料をまんべんなく混ぜ込むことができる。稲の切り株や刈り草、



（鍬での田起こし）

レンゲなどの有機物を鋤き込むと、微生物やミミズなどが分解してくれ、養分を作り出し肥料を充分供給できる。諸作業の中心である田起こし・代掻きを、馬を使ってするのが乾田馬耕である。



臨時国会終わって

過半数割れした自公政権は、103万円の壁を20万円動かす事で、野党の一部から賛成を貫って補正予算を通し、ここに顔で臨時国会を終えた。

▲論戦で気になったのが、過半数割れした原因の裏金問題について、国民の疑問に答える気のない首相の態度。加えて、「総裁選で掲げた公約を首相になったからと言って、実施する」というものではない」という答弁。首相 大きな顔に 舌何枚

は他紙へ俺の川柳だがこれも一部野党の協力が見込める安心感の表れだったのか。そして、来年度予算案を閣議決定した。それは、115兆円を超える過去最大の物なんだと。20万円減税になるが収収が大幅に伸びるからなんだとか。それで、

新規の国債の発行は去年より6兆8千億円不足なんだという。しかし、防衛費と称する軍事費は、初めて8兆円を超えたと。全体の7%程と大きい。

▲これに割を食うのが福祉だ。年金はマクロスライドで物価に追いつかない1・9%アップで苦しい生活を強いられる。高額療養費制度は、自己負担上限額を段階的に引き上げると。俺達高齢者は、年金と医療費が関心事だ。▲123万円にした事による税収が減ることについて国は心配していないし、県知事たちが大きな声を上げていたからか、どうやら地方税は123万円を使わず103万円を使うみたい。という事は、地方税については20万円分、2万円が減税にならないという事だ。これを補正予算に賛成した一部野党は良とするわけ？（石川）